

# CentreCOM® 9006SX/SC リリースノート

この度は、CentreCOM 9006SX/SC をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いた  
だきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1. ソフトウェアバージョン 1.0.3J

## 2. 次期サポート予定機能


以下の項目は、次期バージョンにてサポートする予定です。

- ポートランキング機能
- バックプレッシャー機能
- フローコントロール機能
- IGMP スヌーピング機能
- DNS 機能
- DHCP 機能
- RMON alarm
- 拡張モジュール(AT-A15/SX・AT-A15/LX)

## 3. 本バージョンで追加された項目

本バージョンでは、前バージョン(1.0.1J)から以下の項目が追加されました。

### 3.1 マネージメントポートのVLAN割り当て(Assign Management Port To VLAN オプションの追加)

 「オペレーションマニュアル」2-65 ページ

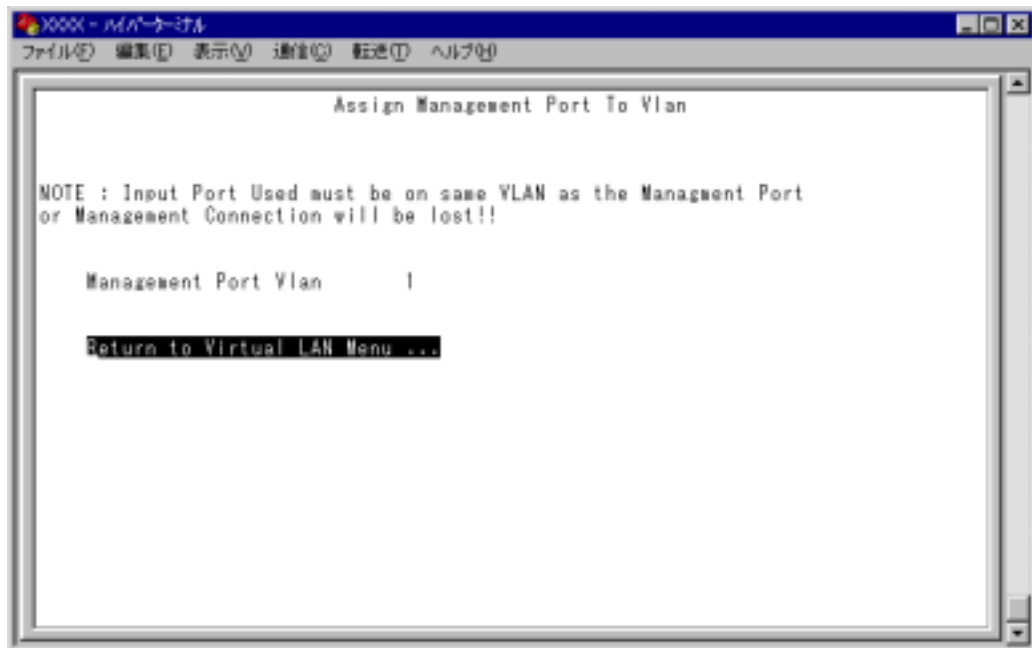
本バージョンより、管理用のマネージメントポートをDefault VLAN以外のVLANに割り当てる  
ことが可能になりました。

デフォルト設定では、マネージメントポートは「Default VLAN(ID = 1)」に所属しています。  
Default VLAN以外のVLANにマネージメントポートを割り当てる場合に、このオプションであ  
らかじめ定義されたVLANのID番号を設定します。

マネージメントポートと本体へのアクセスを行うポートは同一のVLANに属している必要があり  
ます。マネージメントポートと異なるVLANに属しているポートから本体にアクセスすること  
はできませんのでご注意ください。

マネージメントポートのVLAN設定手順

1. [ Main Menu ] -> [ Virtual LANs/QoS ] -> [ Assign Management Port To VLAN ] とす  
すみ、次の画面を表示します。




2. **[M]**を入力して、既存のIDをハイライト表示します。
3. **[Enter]**キーを押して、「->」プロンプトを表示します。
4. 「->」プロンプトに続けて、あらかじめ定義されたVLANのID番号を半角数字で入力します。

## 4. 制限事項


### 4.1 スタティック MAC アドレステーブルについて

以下の機能は、現在未サポートとなっています。あらかじめご了承ください。


スタティック MAC アドレス表示「All Static MAC Addresses」

 「オペレーションマニュアル」2-92 ページ


スタティック MAC アドレスの追加・削除「Add MAC address/Delete MAC address」

 「オペレーションマニュアル」2-94 ~ 2-97 ページ

マルチキャストアドレスの追加・削除「Add MAC address/Delete MAC address」


 「オペレーションマニュアル」2-99 ~ 2-102 ページ

スタティック MAC テーブルの消去「Clear static MAC table」

 「オペレーションマニュアル」2-103 ページ

---


#### 4.2 Xmodem ダウンロード機能について

「オペレーションマニュアル」2-26 ~ 2-27 ページ

[ XModem software update to this system ]メニューを実行後、ソフトウェアのダウンロードをやむをえず中断する場合は、電源ケーブルを接続し直してください。

---

#### 4.3 送信フレームの統計情報「Multicasts」について

「オペレーションマニュアル」2-14 ~ 2-15 ページ

[ Ethernet statistics ]メニューの「Transmit Statistics Graph」画面 / 「Total Good Transmits」画面において、他のポートで受信したソースアドレス未学習のユニキャストパケットは、「Multicasts」としてカウント表示されます。

---

#### 4.4 SNMP 機能について

[ Administration ]メニューの [ Reset and restart the system ] 実行時(ソフトウェアリセット時)に出力されるトラップは、coldStart です。


---

#### 4.5 設定変更時のご注意

システムの設定変更(ミラーリング機能設定をのぞく)を行った後は、[ Main Menu ] -> [ Administration ] とすすみ、[ Reset and restart the system ]メニューを実行し、システムをリセットしてください。

---


#### 4.6 Half duplex 設定時のご注意

「オペレーションマニュアル」2-7 ページ

本製品は、[ Port status and configuration ]メニュー内において、ポートの通信モードを[ Half duplex ]に設定することが可能です。ただし、1000BASE-SXポートの場合、本製品出荷時点で他の検証機器がないため、本製品同士の検証のみを実施しています。

---

#### 4.7 QoS 機能について

「オペレーションマニュアル」2-74 ~ 2-76 ページ

本製品QoS機能は、ソースアドレス学習済みのユニキャストパケットのみ対象に制御していません。

